

見守り 新鮮情報

第68号

絵や版画の**ダイレクトメール**が届いたが、興味がなく開封しないでいた。その後、美術品の**買い取り業者**を名乗るところから**電話**があった。「オークションに出品する**絵などを探している**。何かないか」としつこかったので、ダイレクトメールのことを話すと、開封するよう勧められた。ある有名画家の版画が枚数限定で紹介されていたと話したら、

「高く売れる。是非**買って**、私に**売ってほしい**」と言うので、ダイレクトメールを送ってきた業者に**電話で購入**を申し込み、**約100万円**を振り込んだ。後日、また買い取り業者から同様の電話があり、追加で版画等を**10点購入**し、結局合計で**約900万円**を振り込んでしまった。(70歳代 男性)



「高く買い取る」につられ、 多数の美術品を購入

■平成21年8月 ■中国地方



ひとこと 助言



見守るくん

素人には
難しいよ

- 買い取り業者はダイレクトメールを送ってきた業者と共謀し、購入した美術品を「高値が付く」「高く買い取る」などと次々に持ちかけ、購入欲をあおっている可能性があります。
- 価値を判断できない素人が、利殖目的で美術品を購入するのは、危険です。誘われてもはっきり断りましょう。
- 心配なときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください。